


|             |  |      |   |   |                  |
|-------------|--|------|---|---|------------------|
| 活動名         | 徳地アドベンチャー教育プログラム (TAP)   |      |   |  |                  |
| 概要          | プロジェクトアドベンチャーの手法を基盤にしたグループワークを通して、協調性や信頼感を高めるプログラムです。エレメントと呼ばれるプログラム専用のコース（徳地チャレンジコース）を用いるところが特徴的です。指導は、専門的なトレーニングを受けた自然の家職員や指導員が行います。詳細は、別途資料をご覧ください。   |      |   |   |                  |
| 時期          | 通年   | 所要時間 | 3時間～  | 人数  | 1グループ8名以上20名程度まで |
| 活動の持つ効果(特質) | ①協調性や他者への信頼感をはぐくむ。<br>②自分への自信感や信頼感など、肯定感をはぐくむ。<br>③自分の意見を言う、他者の意見を聞くなど、コミュニケーション力を高める。   |      |   |   |                  |
| 準備物         | 青少年自然の家で貸し出すもの   |      | 団体・個人で準備するもの  |   |                  |
|             | ①PAグッズ   |      | <input type="checkbox"/> 水筒<br><input type="checkbox"/> タオル<br><input type="checkbox"/> 帽子 など |   |                  |
| 手順          | <事前の確認><br>①希望日を確認します。自然の家職員の他、外部指導員に依頼しますので、早めにご連絡いただく（最低1ヶ月以上前までに）ことが必要です。また、外部指導員や他団体の調整により、ご希望に添えない場合があります。<br>②確認する内容<br>・人数→グループ数とファシリテーター数の決定<br>・グループや参加者の状態（人間関係や集団の凝集力など）<br>・プログラムの意味や実施方法<br>・引率者の役割や留意事項（1グループに1名の引率者が同行する） など<br><活動開始前（当日）打合せ><br>※事務室にて開始30分前に行います。<br>①TAPをプログラムに取り入れたねらい<br>②参加者状況の確認（配慮を要する参加者など）<br>③グループ人数の確認<br>④日程（開始・終了・昼食時刻）と活動場所（集合・解散場所）<br>⑤引率者の役割や注意事項<br>⑥謝金の支払いがある場合は、その方法<br><活動中><br>①引率者から、各グループのファシリテーターに引き継ぎます。<br>②昼食をはさむ場合は、ファシリテーターが時間を設定します。<br>③終了後、引率者に引き継ぎます。<br><活動後><br>①外部指導員に謝金を支払う場合は、その手続きを行います。<br>※領収書が必要な場合は、団体で予めご準備ください。 |      |   |   |                  |

留意点

- ①事前の申込み（最低1ヶ月以上前までに）が必要です。
- ②団体が単独で徳地アドベンチャーコースを利用する場合は、団体の中にグループ数に準じた人数のTAP指導者講習会もしくは同等研修の受講修了者が必要です。
- ③外部指導員には、謝金が必要です。詳しくはお問い合わせください。
- ④外部指導員や他団体との調整により、ご希望に添えない場合があります（再掲）。

※TAPのねらいや内容・方法・効果などを、プログラム体験を通して実感・理解する「徳地アドベンチャー教育プログラム（TAP）体験会＝1泊2日＝」やTAPの指導者に求められる知識・技術を習得する「徳地アドベンチャー教育プログラム（TAP）指導者講習会＝2泊3日＝」を開催しています。日程については、お問い合わせ下さい。

☆徳地アドベンチャーコース

ローエレメント



**川わたり (Nitro Crossing)**  
グループは自分たちの身の回りにあるものを使ってロープを手に入れ、地面につかないように向こう岸まで渡る。



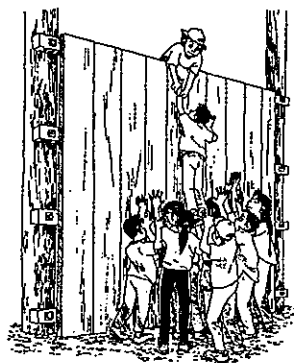
**モホークウォーク**  
グループ全員がケーブルから落ちないで渡りきる。落ちた人はスタート地点に戻るか、最後尾につく。



**T.P. シャッフル (T.P.Shuffle)**  
2グループに分かれて丸太の上で中央に向かって進み、地面に落ちないように交差する。



**島めぐり (Islands)**  
島から島へ全員が渡る。使用してよいのは2枚の異なった長さの板とグループの知恵。



**大脱走**  
グループ全員が壁を乗り越える。手のあいている人は下でスポッターとして安全を確保する。



**ホールインワン**  
グループ全員がタイヤを通り抜ける。タイヤを通り抜けた参加者は元の場所に戻って手助けをしてはいけない。

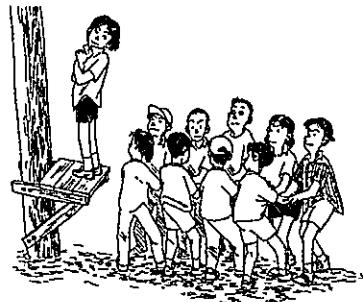


**みんなのつかれ**  
台の上に全員が乗って5秒数える。参加者は人の上に積み重なったり地面に触れたりしてはいけない。



### ジャイアントシーソー

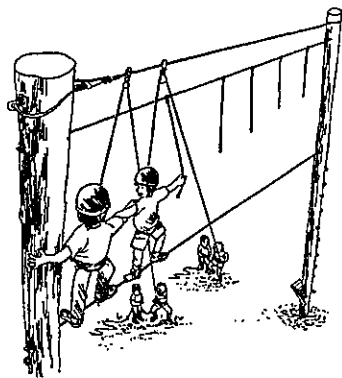
シーソーの両端が地面につかないようにバランスを保ちながら中央からグループ全員が乗る。



### トラストフォール

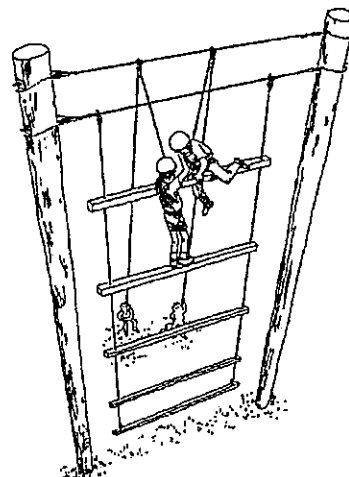
地上およそ1mの台の上で後ろ向きに立っているチャレンジャーが腕を広げて準備している仲間の中に後ろ向きで倒れる。

## ハイレメント



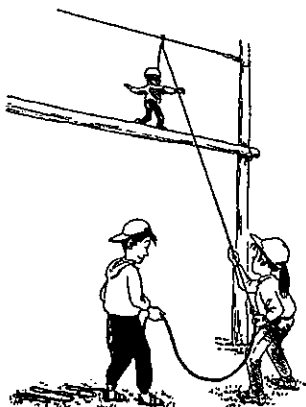
### 手つなぎトラバース

ヘルメットとビレイロープをつけた2人のチャレンジャーが上から下がっているロープを使ってケーブルの上を渡る。



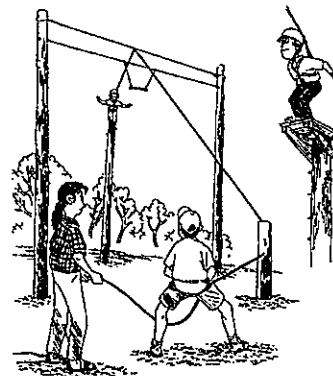
### 巨人のなわばしご

ヘルメットとビレイロープをつけた2人のチャレンジャーが上から下がっている大きなはしごを登る。



### 丸太わり (Cat Walk)

ヘルメットとビレイロープをつけたチャレンジャーが地上およそ6mの高さにある丸太の上を歩く。



### バンパープランク

地上およそ6mの高さにある台の上からヘルメットとビレイロープをつけたチャレンジャーが目の前にある空中プランコに向かって飛びつく。